

2017年11月1日

「ファミ通」マーケティング速報

## Nintendo Switch「スーパーマリオ オデッセイ」、 発売3日間で51.2万本を販売。

Nintendo Switch は国内累計200万台を突破。

ゲーム総合情報メディア「ファミ通」は、任天堂が2017年10月27日に発売したNintendo Switch(以下、ニンテンドースイッチ)向けソフト「スーパーマリオ オデッセイ」の国内推定販売本数を速報としてまとめました。

### ■「スーパーマリオ オデッセイ」売上速報

(集計期間:2017年10月27日~2017年10月29日/販売日数:3日間)

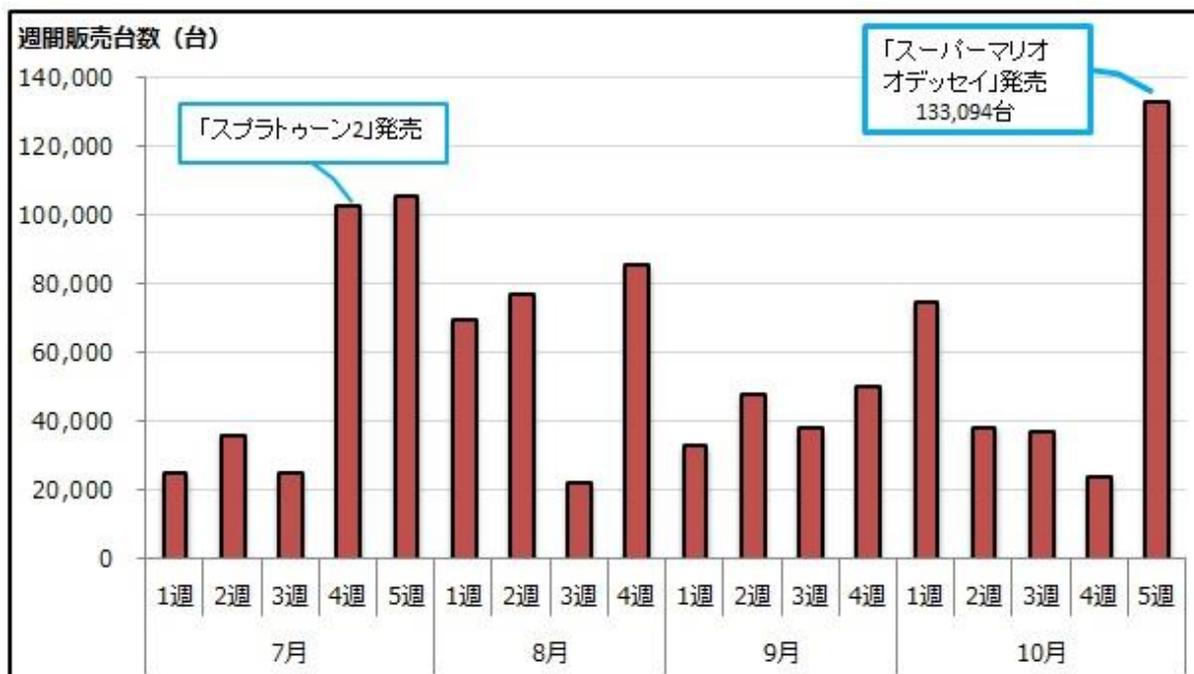
**国内推定販売本数: 511,625本**

※ダウンロードカード、Nintendo Switch スーパーマリオ オデッセイセットを含む  
(ダウンロード版の本数は含みません)

#### 【ご参考】

2017年7月~10月 Nintendo Switch 本体週間販売台数推移(国内)

(集計期間:2017年6月26日~2017年10月29日)



ファミ通調べ

※本データを記事にてご使用になる場合は、ファミ通調べ、もしくはゲーム雑誌「ファミ通」を発行する当社(Gzブレイン)調べなど、必ず「ファミ通」というブランド名の記載をお願いいたします。

## 今回の速報について

「スーパーマリオ オデッセイ」は発売 3 日間(初週)で 51.2 万本を売り上げ、ニンテンドースイッチ向けソフトの初週販売本数としては、「スプラトゥーン 2」(任天堂/2017 年 7 月 21 日発売)の 67.1 万本に次ぐ、歴代 2 位の出足となりました。

また、本作発売週(2017 年 10 月 23 日～10 月 29 日)のニンテンドースイッチの週間販売台数は、前週の 2.4 万台から 5.6 倍の 13.3 万台となり、「スーパーマリオ オデッセイ」がハードの売上にも貢献していると言えます。

なお、2017 年 10 月 29 日までの集計で、ニンテンドースイッチ本体の国内累計販売台数は 2,041,221 台となり、発売から約 8 ヶ月(35 週)で累計 200 万台を突破しました。

## ◆「ファミ通」について

ファミ通グループでは、ゲーム総合情報誌「週刊ファミ通」をはじめとするファミ通各誌、「ファミ通.com」や「ファミ通 App」といったゲーム情報サイトなど、様々なサービスを展開しています。また、電子出版事業にも積極的に取り組み、「週刊ファミ通」電子版や、ゲーム攻略本・設定資料集の電子書籍を多数配信しています。さらに、全国約 3,600 店舗のファミ通協力店からゲームの売上データを集計、毎年「ファミ通ゲーム白書」を発刊。モバイルゲームに特化した「ファミ通モバイルゲーム白書 2017」も発刊しています。

## ◆株式会社Gzブレイン(ジーズブレイン)について

株式会社Gzブレイン(代表取締役社長:浜村 弘一)は 2017 年 7 月 3 日、カドカワ株式会社の 100%子会社として設立。『ファミ通』や『B's-LOG』ブランドをはじめとする、様々なゲームメディア・サービスの企画・制作・編集・運営を行っています。情報誌や書籍の出版だけでなく、Web メディアやイベントの企画・運営、ゲーム動画・映像配信やコンテンツ制作、ゲームマーケティング事業など、あらゆる角度からゲームの面白さを伝える事業を展開しています。

公式サイト URL: <http://gzbrain.jp>

